

No.他人の捕ったものは・・・

「升落とし」といって、大きな升の一箇所に一本棒をあてて、これを斜めに立てて置く。その下にネズミの好物の鰯の頭だの、饅頭の腐ったのだのを置いておく。匂いにつられてネズミが升の下にやってきたら棒に結わえた紐をすばやく引いて升を伏せる。中にネズミが生け捕りされる。

熊さんが、こうして今ネズミを一匹捕まえた。ねずみの尻尾が升の外に飛び出している。

熊：「ハつつあん。見ろよみるよ、でっけえネズミを捕ったぜ！！」

八：「どれどれ見せろやい！なんでえ？ こんな小っこいの。大騒ぎするねい！」

熊：「なんだと、こんちきしょう。人の捕ったものにけちをつけようってのかあ。よく見ねえ！！大きいからよお」

八：「いやっ 小せえ。」

熊：「大きい」



八：「小せえ」

大きい！、小せえ！、大きい！、小せえ！、と二人が争っていると、升の中でネズミが、

「チュー（中）」